

## 枚方市駅周辺再整備に関する市民説明会 質疑応答（概要）

■日時：令和5年7月25日（火）18：30～20：30

■場所：御殿山生涯学習美術センター ホール

※市民説明会において、市からの説明後に行った質疑応答の概要をお示ししています。

なお、記載内容には、当日ご参加いただいた方からのご質問の他、今後の取り組みに向けたご意見としてご発言いただいたものも含まれています。

### 【ご意見・ご質問】

- ・市が主催したワークショップでも「公園を分断するような道路は要らない、低層階の建物でないと圧迫感を感じるため高層ビルを望んでいない」など意見があった。
- ・にぎわいについて深掘りができていない。他市では、市民と市役所が共同作業で細かく分析し、まちづくりの計画を立てている。
- ・補助金ありきで政府の意向を酌んだ計画。事業費のしわ寄せは、他の市民サービスを削ることとなることから、即座に白紙撤回を求める。

### 【市の説明】

- ・ワークショップやパブリックコメントでは、懸念するご意見が多くあったことは認識しています。市駅は約9万人の乗降客数があるなど、京阪沿線でも3本の指に入る主要な駅です。土地の高度利用や国・府・市の行政財産の有効活用なども考慮し、ご意見を踏まえながら、まちの発展につながるよう整理しています。
- ・補助金は財源確保という点から有効活用していきます。
- ・民間活力は、今後、まちの運営においても重要なテーマであるため、皆さんのご意見を聞きながら進めていきます。

### 【ご意見・ご質問】

- ・現計画は2000年当時の国策に則った施策であり、20年の間にコロナ、異常気象など状況変化があった。計画を見直し、市庁舎跡地にコンパクトなデジタル化の進んだ建物を建てるのが合理的である。
- ・市庁舎の跡地を何㎡、幾らで売却するのか。
- ・③街区のビルを幾らで買い取ったのか。
- ・府の府民センター跡地を幾らで、何㎡買い取るのか。

#### 【市の説明】

- ・市有地の売却は 10,500 m<sup>2</sup>で約 35 万円/m<sup>2</sup>を想定しています。
- ・③街区の取得費は昨年 9 月に予算可決され、専用床約 2,857 m<sup>2</sup>、令和 4 年に約 7.7 億円、令和 5 年、6 年に残り約 14 億円を支払う予定です。
- ・府民センターの敷地は土地区画整理事業で換地を行う予定で、買う想定はしていません。

#### 【ご意見・ご質問】

- ・子どもを安心して連れていける、屋内型の子育て施設の設置をしてほしい。

#### 【市の説明】

- ・子育て支援も力を入れており、ご意見の施設について駅前でも検討していきます。

#### 【ご意見・ご質問】

- ・もっと魅力ある市にするには、国際的なまちにすることだと思う。
- ・関西外大、市駅周辺に外国人や学生がたくさんおり、そういった人たちの家族、親族、友達が、枚方市に来たいと思えるようなまちにしてほしい。大阪、京都の中間地点、非常に良い立地条件、ひらかたパークも 1 つの魅力。国際的にいろいろと魅力ある都市へ、ホテルを含めていろんなことをやってほしい。

#### 【市の説明】

- ・留学生がたくさんいること、子育てなどまちの特徴をしっかりと認識し、駅周辺のまちづくりに取り組んでいきます。

#### 【ご意見・ご質問】

- ・駅前の車や人で非常に混雑している状況が解消するのか。
- ・今までは基本的な考え方がないまま、場当たりに駅前のまちがつくられたと思う。
- ・枚方にはひらかたパークや菊人形があるだけ、もっと、枚方がまちおこしが出来るような祭りなどを各地域から見出し、枚方市とはこういう「まち」だと PR できれば多くの人が訪れ、まちの発展につながる。大いに期待している。

#### 【市の説明】

- ・北口駅前広場を拡幅し、バス通行や待合の課題解消に取り組みます。南口駅前広場の改良も行う予定ですが、地権者がおられるため時間が必要となります。基本方針としては、通

過交通を外側に排除し、できるだけ公共交通を中心とした駅前広場を整備することで、ウォークアブルなまちとして、多様な来街者がにぎわいを作るようなまちを目指しています。

- ・ひらかたパークは菊人形が無くなり来場者数が減ってきましたが、枚パー兄さんで今盛り返しています。市としても有効な資源だと考えており、活用し発展につなげていきたいと考えています。菊人形は、昨年に京阪電鉄と連携した新しい試みを実施しており、お祭りでは、枚方に伝わった交野節を盛り上げようと盆踊り大会の実施や花火大会の復活など、枚方の良いところを、さらに魅力を磨いて活用していきます。

#### 【ご意見・ご質問】

- ・⑤街区に新庁舎を建てた場合と④街区に新庁舎を建てた場合で、それぞれいつ頃完成するのか。新庁舎を早く建て替えてほしい。遠いところは嫌だ。
- ・枚方市のいろんな機能を外側にし、市有地、1等地を民間に売り渡すのはもったいない。
- ・市駅前で計画している図書館は小さい。中央図書館が遠いので不便。児童館もほしい。

#### 【市の説明】

- ・⑤街区での庁舎は令和15年頃を想定しています。④街区では、国や府と一から協議をやり直し、計画を根本的に変える必要があることから、どのくらいの時間が掛かるのか見込めません。すぐに建物を取り壊して、そこに建てることは物理的には可能ですが、今までの関係者協議による前提条件が崩れます。
- ・連鎖型まちづくりの土地活用としては、現庁舎の場所を有効活用したいと考えています。
- ・駅前（③街区）に市民窓口等を設置し、市民の利便性の向上を図っていきます。

#### 【ご意見・ご質問】

- ・高齢者の住みよいまちづくりと比較的若い人を対象に活性化していくまちづくりと、両方考えているのか疑問。
- ・市役所の建て替えは耐震のことも含めて賛成。
- ・駅から遠いのは反対と考えていたが、市役所が駅から遠かろうが近かろうが関係ない。バスの本数も減り、枚方市駅まで出ることすら大変になっている。それより市民サービスの中身を充実させてほしい。
- ・駅周辺再整備より、一番に高齢者が外出できるようなまちづくりを進めてほしい。
- ・波及効果が抽象的過ぎてわからない。新庁舎を⑤街区にする理由は、④街区のスペースが広くなり、民間活力で経済的に潤う、黒字になっていくと理解していいのか。

#### 【市の説明】

- ・基本的なまちづくりの考え方としては、市域だけでなく、様々なところに拠点をつくり、その圏域で生活維持できるようにすることが大切で、拠点を集約化し、そこからの移動・外出の支援をしていくコンパクトプラスネットワークと考えています。
- ・経済波及効果は、事業にかかる材料や雇用など短期的な直接効果と、施設ができた後の商業売上や居住者の消費活動による長期的な波及効果を重ね合わせて試算したものです。基本計画に基づき、サウンディングやヒアリングなどから導入施設を想定しており、事業効果の規模感をわかりやすく示す参考資料です。
- ・人口減少により税収が下がる中で今の生活や住民サービスレベルを維持するには、何かを諦めざるを得ないと想定されます。そうならないよう、経済の活性化を今から行っていきたいと考えています。
- ・現在の社会保障制度は、働く世代の方が高齢者の様々なサービスを支えています。高齢者や福祉のことにしっかりと取り組むには、働く世代が枚方市にたくさん来てもらえるよう、この事業に取り組んでいきます。

#### 【ご意見・ご質問】

- ・駅前開発のポイントは③街区と④街区だ。③街区は利便性が集約され、効果が発揮できると思う。④街区は市の看板となるイメージをしている。そのためには、②街区のサンプラザ1号館をどうしていくのか。公園を広くして、人が集まりやすくする、それが一番のポイントである。現状を聞きたい。

#### 【市の説明】

- ・サンプラザ1号館では、現在、地権者やテナントの方々により定期的に勉強会が開催されています。市としては、南側駅前広場の拡充等含めて、駅前の公共空間や生活のためのビル、みどりの大空間と連続性を保った整備について説明しています。

#### 【ご意見・ご質問】

- ・④街区の道路や広場の計画は、資料の形で決まっているのか。

#### 【市の説明】

- ・現在お示ししているものはイメージである。基本的にはこれで進めたいが、確定の図面ではありません。

### 【ご意見・ご質問】

- ・日経新聞では、人口減少は止められないとある。
- ・説明会資料は、枚方市と北摂などと比べて、負けるなどあおっている、ごまかすような資料で見るものを感じようとしているように感じる。
- ・市役所の移転条例が否決された。市議会や市民意見は尊重されるべき。
- ・373億円の市負担を投げ誰にとってメリットがあるのか疑問。
- ・整備関係者には利益があるが、一般市民に本当に利益があるのか。
- ・経済波及効果も前提条件が変われば全く違った結果になることは明白。一旦白紙に戻して、市民などを交えた検討会をすべき。

### 【市の説明】

- ・パブリックコメントや説明会でのご意見のほか、アンケートの内容などを含めて、引き続き、幅広くご意見を確認していく必要があると考えています。
- ・市民に広く説明する努力をさせていただき、様々な声があるということを認識しながら、検討していきます。

### 【ご意見・ご質問】

- ・市の土地を売るという計画を知らない人が多い。市の土地を売るべきかどうか、市民の意見を聞いたほうが良い。
- ・国土が知らない間に外国に買われることもある。土地を売ることは大切な話。
- ・民間活力を導入することが本当に必要なのか。どういった業者か不明瞭。

### 【市の説明】

- ・公共施設も必要ですが、まちの活性化のために、駅前の一番いい場所を市役所が占めることが良いのかを考える必要があります。駅前の土地は有効に活用していきます。
- ・市有地を売却する場合、条件を付けて行います。金額比較だけでなく、コンペやプロポーザルなどで事業提案をしてもらうことを考えており、土地活用でも用途の制限をかけることで、誘導していきます。
- ・サービスや都市機能の提供、にぎわい、経済効果、雇用など、行政で生み出すのは難しいことから、経済活性化していくためには、民間の活力を導入していきたいと考えています。

### 【ご意見・ご質問】

- ・市の成長や賑わいがキーワードとされているが、市を良い街にする視点として、高齢者や子育て世代が、このまちは良い、幸福だと思える施策が必要。
- ・選挙が遠くて行けない方やバスが1時間に1本などで買い物を不便に感じている方がいる。市役所機能を地域に散らばせるのが、これからのまちだと思う。
- ・敬老パスがあれば高齢者も外に行けるし、比較のお金を持っているのでお金も落とす。
- ・昔、枚方市は子育てがしやすかったが、学校給食の無料、少人数学級など他市に比べ遅れている。そういったことを充実させることでまちが発展すると思う。
- ・事業に係る補助金はいくらか。

### 【市の説明】

- ・⑤街区案では、国が目指すまちづくり計画に即した事業として、高い配分率を見込み、国の補助金で約65億円を想定しています。